

科目名	実用英語		英文表記	Practical English		平成26年10月2日			
科目コード	4004								
教員名:青木 久美 技術職員名:						修正			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	4年	必	履修	2単位	演習	前期			
科目目標	語彙力を身につけ、読む、聞く、書く、話すに関する英語の基礎力を修得する。。また、英語のプレゼンテーションや質疑応答を通じて、英語でコミュニケーションを図ろうとす態度を身につけ、自分や身近なことについて、ある程度の的確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりする初歩的な英語運用能力を養う。								
総合評価	前期期末試験10%+前後期中間試験15%+外部試験20%+小テスト18%+シャドウイングテスト12%+多聴ログ10%+プレゼンテーション15%								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	毎分100語程度の速度で平易な物語文などを聞きながら読んで概要を把握できるようになる。(機C-5、情C-1、MC-3、生C-2)			⇒	多聴ログによって、英文に慣れるための毎授業の努力を評価する。合格ラインに達するためには、多聴を実施する日の各回の授業において最低2000~3000語以上の多聴を行っている必要がある。TOEICIPテストや前期期末、後期中間試験において読解力と聴解力のレベルを確認する。		45%	
	②	シャドウイングの練習等を通して、正しい発音や強勢、語の正しい発音や強勢、文の基本的なイントネーション、英文の区切りを理解し音読できるようになる。また、中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2500語程度の新たな語彙を身につける(機C-5、情C-1、MC-3、生C-2)			⇒	シャドウイングテストを年3回実施し、発音やイントネーションの正しさ、流暢さなどを評価する。単語力を評価する小テストを年10回実施する。前期期末ならびに後期中間試験にて単語力、リスニング力、英文理解力を確認するテストを出題する。		40%	
	③	英語で簡単なプレゼンテーションが出来るようになる。また、質疑応答を通じて、相手が明瞭に毎分120語程度の速度で、繰り返しや言い換えを交えて話し、適切な助言、ヒント、促しなどが与えられれば、身近なことについて口頭で簡単なやりとりができるようになる(機C-5、情C-1、MC-3、生C-2)			⇒	グループプレゼンテーションを実施し、その内容、デリバリー、英語の正しさ(文法や発音等)を評価する。質疑応答も評価の対象に加える。		15%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	◎	○	○		JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目	①②③	25	20	0	55	100			
基礎的理解	①②	25	20		12	57			
応用力(実践・専門・融合)	①				20	20			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②③				15	15			
主体的・継続的学修意欲	①				8	8			
授業概要、方針、履修上の注意	多聴ログは毎回記入すること。 CALLおよびIT教室へは、普段は図書館側から出入りすること。 多聴をする日は毎回、授業が始まる前に、本を選び、パソコンの電源を入れ、サーバーにログインしておくこと。 教材(「TOEIC TEST READING 450」、「速読英単語」)を利用する日は、必ず持参すること。								
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> 多読図書音声教材、マルチメディア教材など。 「速読英単語」必修編(Z会出版)・新 TOEICテスト直前の技術 (アルク出版) TOEIC TEST READING 450 (南雲堂) 								

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	イントロダクション、シャドウイング TOEIC対策 プレゼン準備	2	シラバスの解説/また正しい発音や強勢、、語の正しい発音や強勢、文の基本的なイントネーション、英文の区切りを理解し音読できるようになる/プレゼンの解説と準備/TOEIC演習を通じてPart5の問題になれる。		
2	シャドウイング、多聴 TOEIC対策	2	多聴を通じて毎分120語程度の速度で平易な物語文などを聞きながら読んで概要を把握しながら、授業中に2400語が読める/速単1のシャドウイング練習を通じて中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2500語程度の語彙を新たに修得する/TOEIC演習(Part5)		
3	シャドウイング、多聴 TOEIC対策	2	速単2シャドウイング練習/TOEIC演習(Part5)/多聴(2400語)		
4	シャドウイング、多聴 TOEIC対策	2	速単3シャドウイング練習/TOEIC演習(Part5)/多聴(3500語)		
5	シャドウイング、多聴 TOEIC対策、小テスト	2	速単1-2小テスト/速単4シャドウイング練習/TOEIC演習(Part5)/多聴(2400語)		
6	シャドウイング、多聴 TOEIC対策、小テスト	2	速単5シャドウイング練習及び3-4単語小テスト/TOEIC演習(Part5)/多聴(2400語)		
7	シャドウイングテスト、多聴	2	シャドウイングテスト(速単1-4)、待ち時間を利用した多聴		
8	中間試験	1	ディクテーションなどの単語問題、内容把握問題、TOEIC関連問題		
9	シャドウイング、多聴 TOEIC対策	2	速単6シャドウイング練習/TOEIC演習(Part5)/多聴(3600語)		
10	シャドウイング、多聴 TOEIC対策、小テスト	2	速単7シャドウイング練習及び8-9単語小テスト/TOEIC演習(Part5)/多聴(2400語)		
11	シャドウイング、多聴 TOEIC対策	2	速単8/TOEIC演習(Part5)/多聴(3600語)		
12	シャドウイング、多聴 TOEIC対策、小テスト	2	速単9シャドウイング練習及び7-8単語小テスト/TOEIC演習(Part6)/多聴(2400語)		
13	シャドウイング、多聴 TOEIC対策	2	速単10シャドウイング練習/TOEIC演習(Part6)/多聴(3600語)		
14	シャドウイング、多聴 TOEIC対策、小テスト	2	速単11シャドウイング練習及び9-10単語小テスト/TOEIC演習(Part6)/多聴(2400語)		
15	シャドウイングテスト、多聴	2	シャドウイングテスト(速単5-11)、待ち時間を利用した多聴		
16	シャドウイング、 TOEIC対策	1	速単12シャドウイング練習/TOEIC演習(Part7)		
期末	期末試験	[1]	ディクテーションなどの単語問題、内容把握問題、TOEIC関連問題		
17	シャドウイング、多聴 TOEIC対策、小テスト	2	速単13シャドウイング練習/TOEIC演習(Part7)/多聴(2400語)/		
18	TOEIC対策	2	模擬問題を使ったTOEIC演習(Listening)		
19	TOEIC対策	2	模擬問題を使ったTOEIC演習(Reading)		
20	シャドウイング、多聴 プレゼン準備	2	11-12単語小テスト/速単14シャドウイング練習/多聴(3600語)/ プレゼン準備		
21	シャドウイング、多聴 小テスト	2	速単15シャドウイング練習及び13-14単語小テスト/多聴(3600語)		
22	シャドウイング、多聴 プレゼン準備	2	速単16シャドウイング練習/プレゼン準備/多聴(2400語)		
23	シャドウイング、多聴 小テスト	2	速単17シャドウイング練習及び15-16単語小テスト/多聴(3600語)		
24	中間試験	1	ディクテーションなどの単語問題、内容把握問題、TOEIC関連問題		
25	シャドウイング プレゼン準備	2	速単18シャドウイング練習/プレゼン準備		
26	シャドウイングテスト、多聴	2	シャドウイングテスト(速単12-18)、待ち時間に多聴		

27	小テスト、プレゼン準備	2	速単17-18単語小テスト/プレゼン準備(発表練習)		
28	多聴	1	3600語多聴		
29	プレゼン、多聴	2	プレゼン発表および質疑応答を通じて、相手が明瞭に毎分120語程度の速度で、繰り返しや言い換えを交えて話し、適切な助言、ヒント、促しなどが与えられれば、身近なことについて口頭で簡単なやりとりや質問・応答ができるようになる。多聴(毎分100語程度の速度で平易な物語文などを聞きながら読んで概要を把握できるようになる。残り時間を利用した多聴。		
30	プレゼン、多聴	2	プレゼン発表および質疑応答残り時間を利用した多聴。		
31	プレゼン、多聴	2	プレゼン発表および質疑応答。残り時間を利用した多聴。		
31	プレゼン、多聴	2	プレゼン発表および質疑応答)。残り時間を利用した多聴。		
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					
<p>(共通記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)